2027年3月期
第2四半期決算説明資料

スルガ銀行株式会社

【 目 次 】

Ⅰ 2027年3月期第2四半期決算の概要			
1. 損益の状況	単	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2. 主要勘定の状況	単	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3. 経営指標の状況	単	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
4. 自己資本の状況	単・連	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
5. 有価証券の評価差額の状況	単	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
6. 2027年3月期の業績予想	単・連		
7. 資産の状況	単	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
8. 与信費用の状況	単	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
9. 配当の状況	単		
Ⅱ 2027年3月期第2四半期決算の状況			
1. 損益状況	単	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
	連	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
2. 業務純益	単		
3. 利ざや	単	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
4. ROA・ROE	単		
5. 有価証券関係損益	単		
6. 自己資本比率(国内基準)	単・連	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
7. 自己資本の構成に関する開示事項(国内基準)	単	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
	連	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
Ⅲ 貸出金等の状況			
自己査定、金融再生法開示債権・リスク管理債権の状況	単	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
1. リスク管理債権の状況	単・連	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
2. リスク管理債権に対する引当率	単・連	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
3. 貸倒引当金の状況	単・連		
4. 金融再生法開示債権	単		
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単		
6. 業種別貸出状況等			
① 業種別貸出金	単	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
② 業種別リスク管理債権	単		
③ 個人ローン等残高	単	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
④ 中小企業等貸出比率	単		
7. 国別貸出状況等			
① 特定海外債権残高	単		
② アジア向け貸出金	単		
8. 預金、貸出金の残高	単		
9. 店舗数	単		
Ⅳ 時価のある有価証券の評価差額			
1. 評価差額	単・連	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
Ⅴ 退職給付関連			
1. 退職給付費用に関する事項	単・連	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21

Ⅰ．2027年3月期第2四半期決算の概要

1．損益の状況【単体】

（単位：百万円）

	2026 年９月期	前年同期比	2025 年９月期
業務粗利益	35,956	6,834	29,122
資金利益	37,716	4,252	33,464
役務取引等利益	△531	△53	△478
その他業務利益（注1）	△0	△0	0
コア業務粗利益	37,184	4,198	32,986
経費　△	16,785	△132	16,917
コア業務純益（注2）	20,399	4,330	16,069
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	20,399	4,330	16,069
国債等債券損益	△1,228	2,636	△3,864
実質業務純益（注3）	19,171	6,967	12,204
一般貸倒引当金繰入額　△（注4）	－	－	－
業務純益	19,171	6,967	12,204
不良債権処理額　△	677	△2,211	2,888
貸倒引当金戻入益（注4）	11,385	9,753	1,632
償却債権取立益	1,371	△1,940	3,311
株式等損益	2,544	1,114	1,430
経常利益	34,606	18,245	16,361
固定資産処分損益	△170	△61	△109
減損損失　△	38	△63	101
中間純利益	28,827	13,159	15,668

与信費用	△10,707	△11,963	1,256
実質与信費用（注5）	△12,079	△10,025	△2,054

（注）1．除く国債等債券損益

2．コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

3．実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額

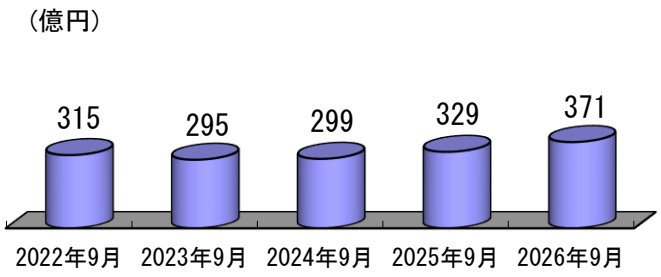
4．2026 年９月期は、一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の計上において取崩超過となりましたので、取崩超過額を貸倒引当金戻入益に計上しております。また、2025 年９月期は、一般貸倒引当金の取崩額が個別貸倒引当金繰入額を上回り、貸倒引当金が取崩超過となりましたので、取崩超過額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

5．実質与信費用＝与信費用（一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益）－償却債権取立益

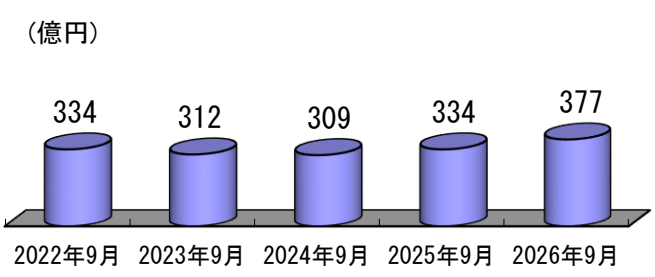
（1）コア業務粗利益：371億円

・コア業務粗利益は、前年同期比41億円増加
・資金利益は、貸出金利息の増加を主因に、前年同期比42億円増加

コア業務粗利益

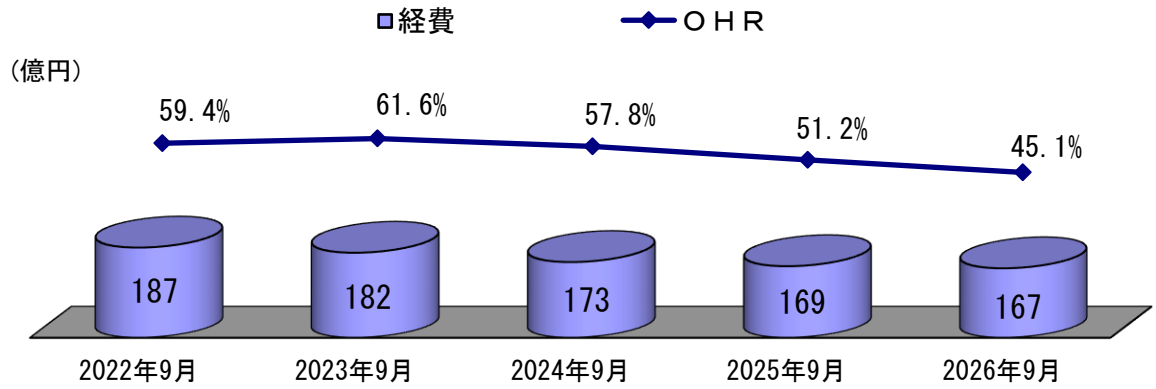


資金利益



（２）経費：ＯＨＲ（コア業務粗利益（投資信託解約損益を除く）ベース）は　４５．１％

・経費は、前年同期比１億円減少
・ＯＨＲは、前年同期比低下し、４５．１％
（ＯＨＲ(％)　＝　経費　÷　コア業務粗利益（投資信託解約損益を除く）　×　１００）

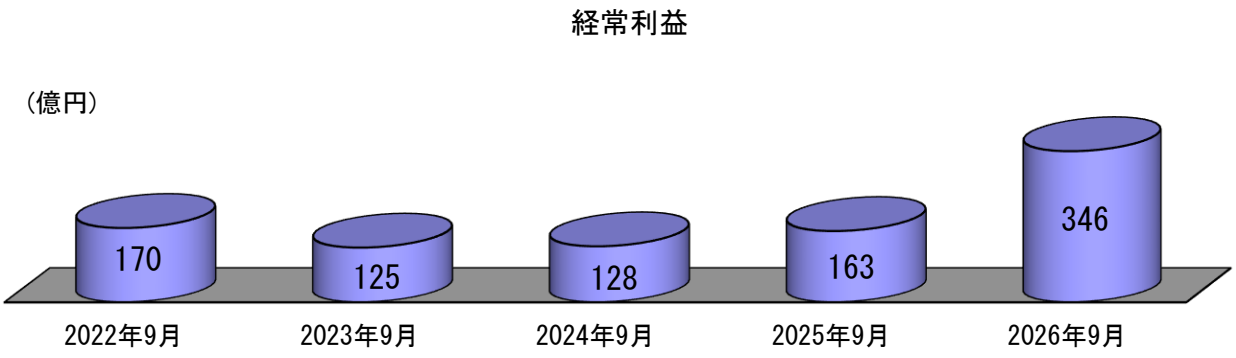


（３）コア業務純益：２０３億円・業務純益：１９１億円

・コア業務純益は、コア業務粗利益の増加等により、前年同期比４３億円増加
・業務純益は、国債等債券損益の改善等により、前年同期比６９億円増加

（４）経常利益：３４６億円

・経常利益は、前年同期比１８２億円増加



（５）中間純利益：２８８億円

・中間純利益は、前年同期比１３１億円増加

（６）実質与信費用：△１２０億円

・与信費用は、不良債権処理額の減少（２２億円）及び貸倒引当金戻入益の増加（９７億円）等により、
前年同期比１１９億円の減少
・実質与信費用は、与信費用（△１０７億円）に償却債権取立益（１３億円）を加味した△１２０億円

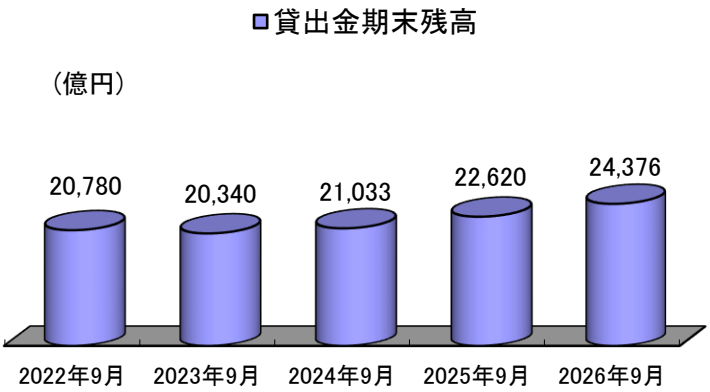
２．主要勘定の状況【単体】

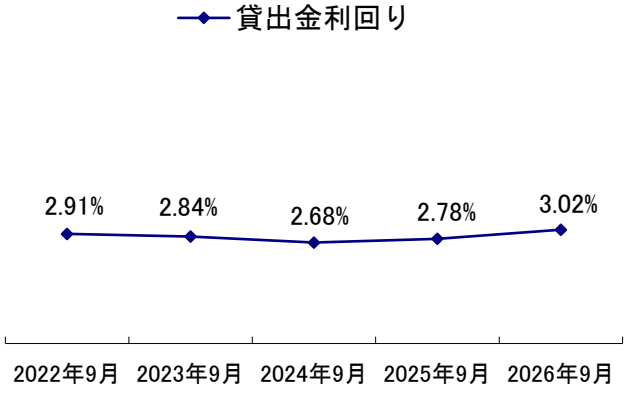
（１）貸出金

・貸出金期末残高は、前年同期末比１，７５６億円（＋７．７％）増加
・貸出金利回りは、前年同期比＋０．２４pt上昇し、３．０２％

（単位：億円）

	2026 年９月期	前年同期比	2025 年９月期	2026 年３月期
貸出金（期末残高）	24,376	1,756	22,620	23,915
貸出金（期中平均残高）	24,042	1,996	22,045	22,498



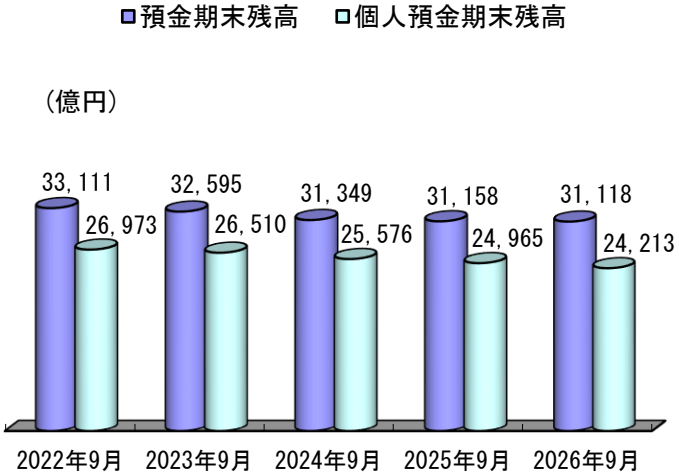


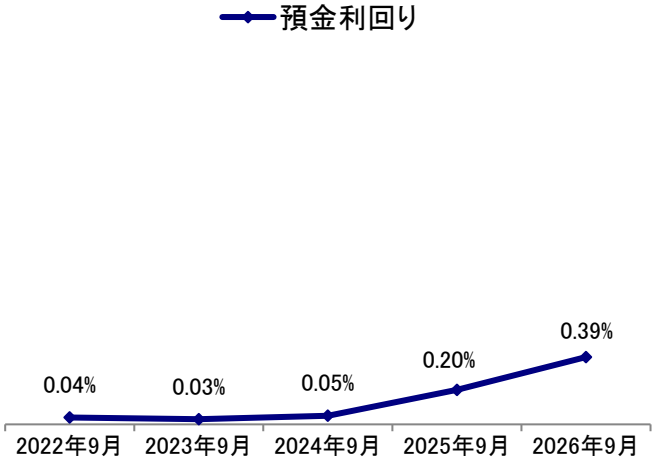
（２）預金

・預金期末残高は、前年同期末比３９億円（△０．１％）減少
・預金利回りは、前年同期比＋０．１９pt上昇し、０．３９％

（単位：億円）

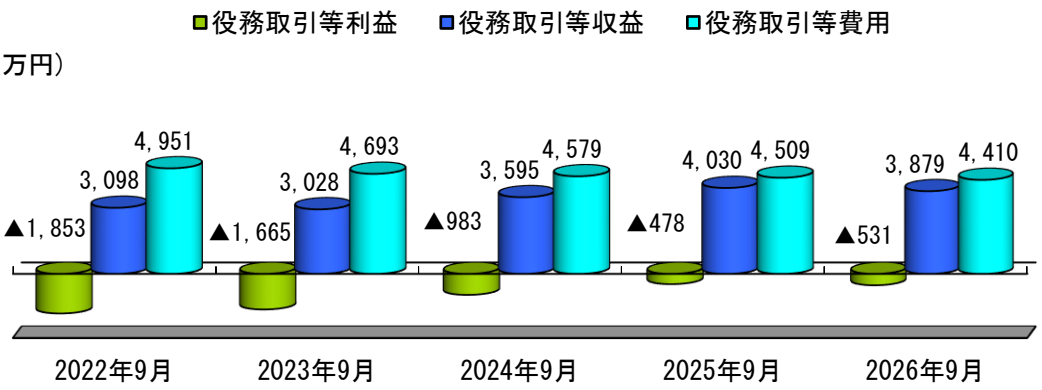
	2026 年９月期	前年同期比	2025 年９月期	2026 年３月期
預金（期末残高）	31,118	△39	31,158	32,037
個人預金	24,213	△752	24,965	24,807
預金（期中平均残高）	31,262	△477	31,740	31,412





（３）役務取引等利益

・役務取引等利益は、役務取引等収益の減少（△１億円）等により、前年同期比０億円の減少



（４）個人預り資産

・個人預り資産期末残高は、前年同期末比329億円減少
・投資性商品比率（個人預り資産残高全体に占める割合）は、前年同期比＋１．７pt上昇し、７．８％

（単位：百万円）

	2026 年9月末	前年同期比	2025 年9月末	2026 年3月末
個人預り資産残高	2,627,889	△32,969	2,660,858	2,660,390
円貨預金	2,421,330	△74,893	2,496,223	2,480,794
投資性商品	206,558	41,924	164,634	179,595
外貨預金	－	△333	333	－
国債等保護預り	36,162	18,483	17,679	22,620
投資信託	92,091	13,755	78,336	83,388
個人年金保険	45,116	6,870	38,246	41,749
一時払終身保険	33,188	3,150	30,038	31,837
投資性商品比率	7.8%	1.7pt	6.1%	6.7%

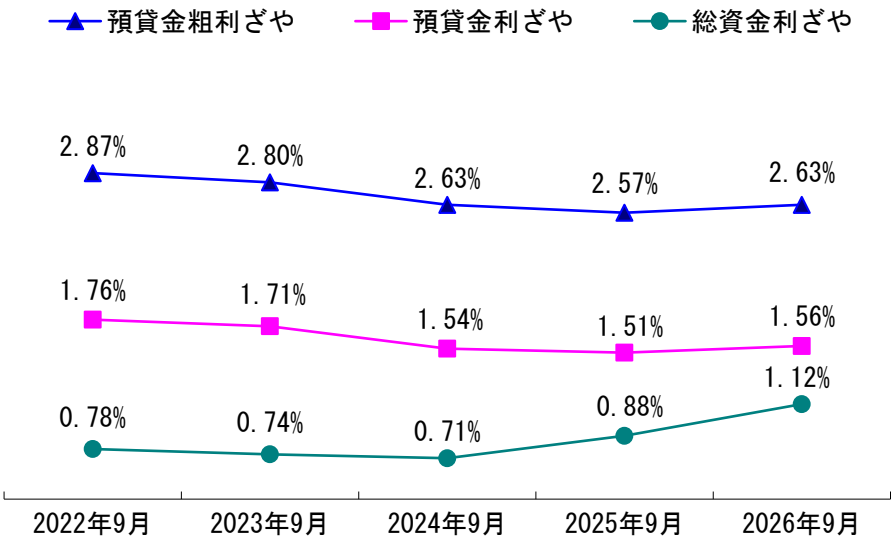
３．経営指標の状況【単体】

利ざや

・預貸金利ざやは、前年同期比＋０．05pt拡大し、１．56％
・総資金利ざやは、前年同期比＋０．24pt拡大し、１．12％

（単位：％、pt）

	2026 年９月期	前年同期比	2025 年９月期	2026 年３月期
預貸金粗利ざや	2.63	0.06	2.57	2.55
預貸金利ざや	1.56	0.05	1.51	1.49
総資金利ざや	1.12	0.24	0.88	0.89



4. 自己資本の状況

・自己資本比率(単体)は、前期末比＋0．64pt増加し11．48%
・なお、当社はバーゼルⅢ最終化　完全実施ベースを適用しております(経過措置を適用しておりません)

＜単体＞

(単位:百万円)

	2026 年9月末	2026 年3月末	2025 年9月末
自己資本比率	11.48%	10.84%	10.81%
自己資本(コア資本)	277,250	261,893	256,307
コア資本に係る基礎項目	297,914	283,794	277,285
コア資本に係る調整項目(△)	20,664	21,900	20,977
リスク・アセット等	2,412,980	2,415,406	2,370,995
総所要自己資本額	96,519	96,616	94,839

＜連結＞

(単位:百万円)

	2026 年9月末	2026 年3月末	2025 年9月末
自己資本比率	12.07%	11.40%	11.35%
自己資本(コア資本)	292,886	276,892	270,457
コア資本に係る基礎項目	319,273	305,207	293,408
コア資本に係る調整項目(△)	26,386	28,315	22,950
リスク・アセット等	2,425,511	2,428,079	2,382,608
総所要自己資本額	97,020	97,123	95,304

5. 有価証券の評価差額の状況【単体】

・有価証券の評価差額は、前年同期比76億円増加

(単位:百万円)

	2026 年9月末	前年同期比	2025 年9月末	2026 年3月末
その他有価証券	37,808	7,693	30,115	37,327
株式	42,108	5,789	36,319	42,271
債券	△4,705	1,658	△6,363	△5,214
その他	406	247	159	271

6. 2027 年3月期の業績予想

【連結】

(単位:百万円)

	2027 年3月期 通期(予想)
経常利益	56,000
親会社株主に帰属する当期純利益	44,000

【単体】

(単位:百万円)

	2027 年3月期 通期(予想)
コア業務粗利益 ※1	74,500
コア業務純益	39,500
経常利益	55,500
当期純利益	43,500

実質与信費用	△13,000
通常発生分	△3,500
予防的引当 ※2	△12,500
(a)	△10,500
(b)	△2,000
法人	3,000

(※1) コア業務粗利益: 2027 年3月期通期予想には投資信託解約損益の計上を見込んでおりません。

(※2) 予防的引当:投資用不動産ローンのお客さまの一部において、組織的な交渉を契機とし、新たに返済停止を行った方々に対する引当(a)や、貸出条件緩和債権のうち将来の回収の正常化が見込み難い債権に対する引当(b)

(注)本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

7. 資産の状況【単体】

(1)金融再生法開示債権

・金融再生法開示債権は、前期末比151億円減少
・開示債権比率は、前期末比△0．74pt低下し、5．55%
・組織的交渉先を除く開示債権比率は、前年同期末比△1．03pt低下(2025 年9月末:4．55%、2026 年9月末:3．52%)

〔残高推移〕 (単位:百万円)

	2026 年9月末	2026 年3月末比	2025 年9月末比	2026 年3月末	2025 年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	65,292	△11,434	△29,439	76,726	94,731
危険債権	48,079	△1,157	△9,851	49,236	57,930
要管理債権	22,497	△2,586	△2,696	25,083	25,193
合計 A	135,868	△15,178	△41,988	151,046	177,856
総与信残高 B	2,445,601	46,397	175,981	2,399,204	2,269,620
総与信残高比 A/B	5.55%	△0.74pt	△2.28pt	6.29%	7.83%

〔保全状況〕 (単位:百万円)

	破産更生債権等	危険債権	要管理債権	債権額合計	2026 年3月末比
金融再生法開示債権額 A	65,292	48,079	22,497	135,868	△15,178
保全額合計 B(=C+D)	65,292	36,274	13,445	115,011	△10,062
担保保証による保全額 C	33,527	22,617	8,880	65,025	2,533
貸倒引当金による引当額 D	31,764	13,656	4,564	49,986	△12,595
保全率 B/A	100.00%	75.44%	59.76%	84.64%	1.84pt
担保保証で保全されていない部分 E(=A-C)	31,764	25,461	13,616	70,843	△17,711
上記に対する引当率 D/E	100.00%	53.63%	33.52%	70.55%	△0.11pt

(参考) 2026 年3月末

担保保証で保全されていない部分	43,756	28,050	16,747	88,554
上記に対する引当率	100.00%	49.02%	30.28%	70.66%

(2)リスク管理債権

(単位:百万円)

	2026 年9月末	2026 年3月末比	2025 年9月末比	2026 年3月末	2025 年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	65,292	△11,434	△29,439	76,726	94,731
危険債権	48,079	△ 1,157	△9,851	49,236	57,930
三月以上延滞債権額	154	22	△223	132	377
貸出条件緩和債権額	22,342	△2,608	△2,474	24,950	24,816
合計	135,868	△15,178	△ 41,988	151,046	177,856
保全率	84.64%	1.84pt	0.56pt	82.80%	84.08%

8. 与信費用の状況【単体】

(単位:百万円)

	2026 年9月期	前年同期比	2025 年9月期
一般貸倒引当金繰入額 ①	－	－	－
不良債権処理額 ②	677	△2,211	2,888
貸出金償却	501	△2,321	2,822
個別貸倒引当金純繰入額	－	－	－
延滞債権等売却損	141	76	65
偶発損失引当金繰入額	34	33	1
貸倒引当金戻入益 ③	11,385	9,753	1,632
償却債権取立益 A	1,371	△1,940	3,311
与信費用 ④(=①+②−③)	△10,707	△11,963	1,256
実質与信費用 ④−A	△12,079	△10,025	△2,054
貸出金平残	2,404,230	199,684	2,204,546
与信費用比率	△0.88%	△0.99pt	0.11%
実質与信費用比率	△1.00%	△0.82pt	△0.18%

(注)1. 与信費用比率＝与信費用÷貸出金平残(年率換算)

2. 実質与信費用比率＝実質与信費用÷貸出金平残(年率換算)

3. 2026 年9月期は、一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の計上において取崩超過となりましたので、取崩超過額を貸倒引当金戻入益に計上しております。また、2025 年 9 月期において、一般貸倒引当金の取崩額が個別貸倒引当金繰入額を上回り、貸倒引当金が取崩超過となりましたので、取崩超過額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

9. 配当の状況

株主還元の基本方針に基づき、今後の業績動向や資本の健全性、財務状況等を総合的に勘案し、年間配当金は1株当たり80円を予定しております。
・中間配当金につきましては、1株当たり40円とさせていただきます。
・期末配当金につきましては、1株当たり40円を見込んでおります。

	2027 年3月期	2026 年3月期 (実績)
1 株当たり年間配当金	80円00銭	60円00銭
中間配当金	40円00銭	22円00銭
期末配当金	40円00銭	38円00銭

(注)1 株当たり年間配当額は予定金額です。

Ⅱ．2027年3月期第2四半期決算の状況

１．損益状況【単体】

（単位：百万円）

	2026 年9月期	前年同期比	2025 年9月期
業務粗利益	35,956	6,834	29,122
（除く国債等債券損益（5勘定尻））	(37,184	4,198	32,986)
国内業務粗利益	35,927	4,236	31,691
（除く国債等債券損益）	(37,155	4,195	32,960)
資金利益	37,687	4,254	33,433
役務取引等利益	△531	△58	△473
その他業務利益	△1,228	41	△1,269
（うち国債等債券損益）	(△1,228	41	△1,269)
国際業務粗利益	28	2,596	△2,568
（除く国債等債券損益）	(28	2	26)
資金利益	28	△3	31
役務取引等利益	－	5	△5
その他業務利益	－	2,594	△2,594
（うち国債等債券損益）	(－	2,595	△2,595)
経費（除く臨時処理分）	16,785	△132	16,917
人件費	7,376	150	7,226
物件費	7,854	△424	8,278
税金	1,554	142	1,412
実質業務純益	19,171	6,967	12,204
コア業務純益	20,399	4,330	16,069
除く投資信託解約損益	20,399	4,330	16,069
一般貸倒引当金繰入額	－	－	－
業務純益	19,171	6,967	12,204
うち国債等債券損益	△1,228	2,636	△3,864
臨時損益	15,435	11,278	4,157
うち貸倒引当金戻入益	11,385	9,753	1,632
うち償却債権取立益	1,371	△1,940	3,311
うち株式等損益（3勘定尻）	2,544	1,114	1,430
経常利益	34,606	18,245	16,361
特別損益	△209	△401	192
固定資産処分損益	△170	△61	△109
減損損失（△）	38	△63	101
税引前中間純利益	34,396	17,843	16,553
法人税、住民税及び事業税	3,774	2,259	1,515
法人税等調整額	1,794	2,424	△630
法人税等合計	5,568	4,683	885
中間純利益	28,827	13,159	15,668

①　一般貸倒引当金繰入額	－	－	－
②　不良債権処理額	677	△2,211	2,888
貸出金償却	501	△2,321	2,822
個別貸倒引当金純繰入額	－	－	－
延滞債権等売却損	141	76	65
偶発損失引当金繰入額	34	33	1
③　貸倒引当金戻入益	11,385	9,753	1,632
一般貸倒引当金戻入益	905	△1,238	2,143
個別貸倒引当金戻入益	10,480	10,991	△511
④　与信費用（①＋②－③）	△10,707	△11,963	1,256
⑤　償却債権取立益	1,371	△1,940	3,311
⑥　実質与信費用（④－⑤）	△12,079	△10,025	△2,054

損益状況【連結】

(単位:百万円)

	2026 年9月期	前年同期比	2025 年9月期
連結粗利益	38,509	6,815	31,694
資金利益	39,599	4,172	35,427
役務取引等利益	△33	△22	△11
その他業務利益	△1,056	2,665	△3,721
経費(除く臨時処理分)	18,461	△17	18,478
実質与信費用	△11,876	△10,556	△1,320
株式等関係損益	2,544	1,114	1,430
その他	906	137	769
経常利益	35,375	18,639	16,736
特別損益	△209	1	△210
税金等調整前中間純利益	35,165	18,639	16,526
法人税、住民税及び事業税	3,871	2,255	1,616
法人税等調整額	1,859	2,773	△914
法人税等合計	5,731	5,030	701
非支配株主に帰属する中間純利益	△1	0	△1
親会社株主に帰属する中間純利益	29,435	13,609	15,826

① 一般貸倒引当金繰入額	－	－	－
② 不良債権処理額	1,168	△2,239	3,407
貸出金償却	566	△2,332	2,898
個別貸倒引当金繰入額	－	－	－
延滞債権等売却損	567	60	507
偶発損失引当金繰入額	34	33	1
③ 貸倒引当金戻入益	11,644	10,261	1,383
一般貸倒引当金戻入益	1,017	△1,209	2,226
個別貸倒引当金戻入益	10,626	11,469	△843
④ 与信費用(①+②−③)	△10,475	△12,498	2,023
⑤ 償却債権取立益	1,400	△1,944	3,344
⑥実質与信費用(④−⑤)	△11,876	△10,556	△1,320

(注)連結粗利益＝(資金運用収益－資金調達費用)＋(役務取引等収益－役務取引等費用)
＋(その他業務収益－その他業務費用)

(参考)

(単位:百万円)

連結業務純益	20,047	6,832	13,215

(注)連結業務純益＝連結粗利益－連結経費－連結一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(単位:社)

連結子会社数	5	－	5

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2026 年9月期	前年同期比	2025 年9月期
業務純益	19,171	6,967	12,204
職員一人当たり(千円)	16,219	5,998	10,221

3. 利ざや【単体】

（全体）　（単位：%、pt）

	2026 年9月期	前年同期比	2025 年9月期
(1)資金運用利回 (A)	2.58	0.43	2.15
(イ)貸出金利回	3.02	0.24	2.78
(ロ)有価証券利回	1.63	0.11	1.52
(2)資金調達原価 (B)	1.46	0.20	1.26
(イ)預金等利回	0.39	0.19	0.20
(3)預貸金利ざや	1.56	0.05	1.51
(4)総資金利ざや (A)－(B)	1.12	0.24	0.88

（国内）　（単位：%、pt）

	2026 年9月期	前年同期比	2025 年9月期
(1)資金運用利回 (A)	2.58	0.44	2.14
(イ)貸出金利回	3.02	0.24	2.78
(ロ)有価証券利回	1.64	0.09	1.55
(2)資金調達原価 (B)	1.45	0.19	1.26
(イ)預金等利回	0.39	0.19	0.20
(3)預貸金利ざや	1.56	0.05	1.51
(4)総資金利ざや (A)－(B)	1.12	0.24	0.88

4. ROA・ROE【単体】

（単位：%、pt）

		2026 年9月期	前年同期比	2025 年9月期
ROA	業務純益	1.11	0.41	0.70
	中間純利益	1.67	0.77	0.90
ROE	業務純益	14.00	4.63	9.37
	中間純利益	21.05	9.02	12.03

5. 有価証券関係損益【単体】

（単位：百万円）

	2026 年9月期	前年同期比	2025 年9月期
国債等債券損益（5勘定尻）	△1,228	2,636	△3,864
売却益	－	△3	3
償還益	1,166	1,029	137
売却損	2,371	1,016	1,355
償還損	22	△2,627	2,649
償却	－	－	－

株式等損益（3勘定尻）	2,544	1,114	1,430
売却益	2,561	1,131	1,430
売却損	－	－	－
償却	17	17	0

6. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(単位:百万円)

	2026 年9月末	前期末比	2026 年3月末
自己資本比率	11.48%	0.64pt	10.84%
自己資本(コア資本)	277,250	15,357	261,893
コア資本に係る基礎項目	297,914	14,120	283,794
コア資本に係る調整項目(△)	20,664	△1,236	21,900
リスク・アセット等	2,412,980	△2,426	2,415,406
総所要自己資本額	96,519	△97	96,616

(注)バーゼルⅢ最終化完全実施ベース(経過措置非適用)

【連結】

(単位:百万円)

	2026 年9月末	前期末比	2026 年3月末
自己資本比率	12.07%	0.67pt	11.40%
自己資本(コア資本)	292,886	15,994	276,892
コア資本に係る基礎項目	319,273	14,066	305,207
コア資本に係る調整項目(△)	26,386	△1,929	28,315
リスク・アセット等	2,425,511	△2,568	2,428,079
総所要自己資本額	97,020	△103	97,123

(注)バーゼルⅢ最終化完全実施ベース(経過措置非適用)

7. 自己資本の構成に関する開示事項(国内基準)

【単体】

(単位:百万円、%)

項目	当中間期末	前中間期末
コア資本に係る基礎項目		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	284,627	262,671
うち、資本金及び資本剰余金の額	48,629	48,636
うち、利益剰余金の額	251,803	243,916
うち、自己株式の額(△)	9,049	26,044
うち、社外流出予定額(△)	6,755	3,836
うち、上記以外に該当するものの額	−	−
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	−	−
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	13,286	14,613
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	13,286	14,613
うち、適格引当金コア資本算入額	−	−
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	−	−
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	−	−
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	−	−
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	−	−
コア資本に係る基礎項目の額　(イ)	297,914	277,285
コア資本に係る調整項目		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	4,669	5,340
うち、のれんに係るものの額	−	−
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	4,669	5,340
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	−	877
適格引当金不足額	−	−
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	−	−
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	−	−
前払年金費用の額	15,994	14,760
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	−	−
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	−	−
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	−	−
特定項目に係る十パーセント基準超過額	−	−
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	−	−
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	−	−
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	−	−
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	−	−
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	−	−
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	−	−
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	−	−
コア資本に係る調整項目の額　(ロ)	20,664	20,977
自己資本		
自己資本の額((イ)−(ロ))　(ハ)	277,250	256,307
リスク・アセット等		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,300,029	2,261,656
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	−	−
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	−	−
うち、上記以外に該当するものの額	−	−
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	−	−
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	112,951	109,339
フロア調整額	−	−
リスク・アセット等の額の合計額　(ニ)	2,412,980	2,370,995
自己資本比率		
自己資本比率((ハ)／(ニ))	11.48%	10.81%

(注)バーゼルⅢ最終化を適用し、自己資本比率を算出しております。

【連結】　　（単位：百万円、%）

項目	当中間期末	前中間期末
コア資本に係る基礎項目		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	300,249	277,136
うち、資本金及び資本剰余金の額	30,043	30,050
うち、利益剰余金の額	286,010	276,966
うち、自己株式の額（△）	9,049	26,044
うち、社外流出予定額（△）	6,755	3,836
うち、上記以外に該当するものの額	－	－
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	4,786	499
うち、為替換算調整勘定	－	－
うち、退職給付に係るものの額	4,786	499
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	－	－
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	－	－
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	14,237	15,773
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	14,237	15,773
うち、適格引当金コア資本算入額	－	－
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	－	－
コア資本に係る基礎項目の額　　（イ）	319,273	293,408
コア資本に係る調整項目		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	5,549	6,353
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	712	841
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	4,837	5,512
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	55	1,035
適格引当金不足額	－	－
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	－	－
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	－	－
退職給付に係る資産の額	20,781	15,561
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	－	－
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	－	－
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	－	－
特定項目に係る十パーセント基準超過額	－	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	－	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	－	－
コア資本に係る調整項目の額　　（ロ）	26,386	22,950
自己資本		
自己資本の額（（イ）－（ロ））　（ハ）	292,886	270,457
リスク・アセット等		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,304,875	2,266,948
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	－	－
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	－	－
うち、上記以外に該当するものの額	－	－
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	－	－
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	120,635	115,659
フロア調整額	－	－
リスク・アセット等の額の合計額　（ニ）	2,425,511	2,382,608
連結自己資本比率		
連結自己資本比率（（ハ）／（ニ））	12.07%	11.35%

（注）バーゼルⅢ最終化を適用し、自己資本比率を算出しております。

Ⅲ. 貸出金等の状況

自己査定、金融再生法開示債権・リスク管理債権の状況

【単体】 2026 年9月末

（単位：百万円）

自己査定結果（債務者区分） 対象：貸出金等与信関連債権					
区分 与信残高		分類 非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先 348 (124)		170	177	－	－ (124)
実質破綻先 64,943 (31,640)		31,698	33,245	－	－ (31,640)
破綻懸念先 48,079 (13,656)		16,707	19,566	11,805 (13,656)	－
要注意先	要管理先 29,537	167	29,369	－	－
	要管理先以外の要注意先 289,923	7,037	282,886	－	－
正常先 2,012,768		2,012,768	－	－	－
合計 2,445,601 (45,421)		2,068,550	365,245	11,805 (13,656)	－ (31,764)

金融再生法開示債権・リスク管理債権 対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				
区分 与信残高		担保・保証	引当額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権 65,292		33,527	31,764	100%
危険債権 48,079		22,617	13,656	75.44%
要管理債権	三月以上延滞債権 154	8,880	4,564	59.76%
	貸出条件緩和債権 22,342			
小計 135,868		65,025	49,986	84.64%
正常債権 2,309,732				
合計 2,445,601				

（注）1. 貸出金等与信関連債権：貸出金・支払承諾見返・貸出金に準ずる仮払金・貸出金未収利息

2. 自己査定結果（債務者区分別）における（ ）内は分類額に対する引当額であります

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却 (2026 年9月期 単体:1，168百万円 連結:1，168百万円)実施後

未収利息不計上基準(自己査定の破綻懸念先、実質破綻先、破綻先に対する未収利息は全額不計上)

【単体】

(単位:百万円)

		2026 年9月末	2026 年3月末比	2025 年9月末比	2026 年3月末	2025 年9月末
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	65,292	△11,434	△29,439	76,726	94,731
	危険債権	48,079	△1,157	△9,851	49,236	57,930
	三月以上延滞債権額	154	22	△223	132	377
	貸出条件緩和債権額	22,342	△2,608	△2,474	24,950	24,816
	合計	135,868	△15,178	△41,988	151,046	177,856
総与信残高(末残)		2,445,601	46,397	175,981	2,399,204	2,269,620

(単位:%、pt)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2.66	△0.53	△1.51	3.19	4.17
	危険債権	1.96	△0.09	△0.59	2.05	2.55
	三月以上延滞債権額	0.00	0.00	△0.01	0.00	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.91	△0.12	△0.18	1.03	1.09
	合計	5.55	△0.74	△2.28	6.29	7.83

【連結】

(単位:百万円)

		2026 年9月末	2026 年3月末比	2025 年9月末比	2026 年3月末	2025 年9月末
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	65,587	△11,552	△29,681	77,139	95,268
	危険債権	53,345	△1,098	△9,704	54,443	63,049
	三月以上延滞債権額	154	22	△223	132	377
	貸出条件緩和債権額	22,342	△2,608	△2,474	24,950	24,816
	合計	141,430	△15,236	△42,082	156,666	183,512
総与信残高(末残)		2,465,336	46,325	176,049	2,419,011	2,289,287

(単位:%、pt)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2.66	△0.52	△1.50	3.18	4.16
	危険債権	2.16	△0.09	△0.59	2.25	2.75
	三月以上延滞債権額	0.00	0.00	△0.01	0.00	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.90	△0.13	△0.18	1.03	1.08
	合計	5.73	△0.74	△2.28	6.47	8.01

2. リスク管理債権に対する引当率

【単体】 （単位：百万円）

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
リスク管理債権額 (A)	135,868	△15,178	△41,988	151,046	177,856
担保・保証 (B)	65,025	2,533	△4,026	62,492	69,051
貸倒引当金 (C)	49,986	△12,595	△30,507	62,581	80,493
引当率 (C／A)	36.79%	△4.64pt	△8.46pt	41.43%	45.25%
保全率 (B＋C)／(A)	84.64%	1.84pt	0.56pt	82.80%	84.08%

【連結】 （単位：百万円）

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
リスク管理債権額 (A)	141,430	△15,236	△42,082	156,666	183,512
担保・保証 (B)	64,822	2,836	△3,537	61,986	68,359
貸倒引当金 (C)	53,558	△12,936	△31,051	66,494	84,609
引当率 (C／A)	37.86%	△4.58pt	△8.24pt	42.44%	46.10%
保全率 (B＋C)／(A)	83.70%	1.70pt	0.35pt	82.00%	83.35%

3. 貸倒引当金の状況

【単体】 （単位：百万円）

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
貸倒引当金	58,664	△12,993	△31,460	71,657	90,124
一般貸倒引当金	13,229	△905	△1,327	14,134	14,556
個別貸倒引当金	45,435	△12,088	△30,133	57,523	75,568

【連結】 （単位：百万円）

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
貸倒引当金	63,188	△13,444	△32,211	76,632	95,399
一般貸倒引当金	14,180	△1,017	△1,536	15,197	15,716
個別貸倒引当金	49,008	△12,427	△30,675	61,435	79,683

4. 金融再生法開示債権

【単体】 （単位：百万円）

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	65,292	△11,434	△29,439	76,726	94,731
危険債権	48,079	△1,157	△9,851	49,236	57,930
要管理債権	22,497	△2,586	△2,696	25,083	25,193
合計 (A)	135,868	△15,178	△41,988	151,046	177,856

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】 （単位：百万円）

	2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
保全額 (B)	115,011	△10,062	△34,534	125,073	149,545
貸倒引当金	49,986	△12,595	△30,507	62,581	80,493
担保保証	65,025	2,533	△4,026	62,492	69,051
保全率 (B／A)	84.64%	1.84pt	0.56pt	82.80%	84.08%

6. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	2026 年9月末	2026 年3月末比	2025 年9月末比	2026 年3月末	2025 年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,437,688	46,116	175,649	2,391,572	2,262,039
製造業	63,970	8,457	7,342	55,513	56,628
農業、林業	1,250	△17	△37	1,267	1,287
漁業	305	5	4	300	301
鉱業、採石業、砂利採取業	50	△15	0	65	50
建設業	20,001	△1,100	△448	21,101	20,449
電気･ガス･熱供給･水道業	8,730	1,557	3,548	7,173	5,182
情報通信業	4,969	2,213	2,593	2,756	2,376
運輸業、郵便業	23,810	2,766	6,898	21,044	16,912
卸売業、小売業	50,208	8,009	13,288	42,199	36,920
金融業、保険業	130,452	18,048	47,360	112,404	83,092
不動産業、物品賃貸業	452,632	22,021	108,690	430,611	343,942
各種サービス業	69,587	△5,265	△2,977	74,852	72,564
国･地方公共団体	34,841	△4,378	8,271	39,219	26,570
その他	1,576,870	△6,187	△18,887	1,583,057	1,595,757

(注)その他には賃貸用不動産向け融資(個人向けおよび資産管理会社等向け)を含んでおります(過去計数も遡及)

②業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

	2026 年9月末	2026 年3月末比	2025 年9月末比	2026 年3月末	2025 年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	135,868	△15,178	△41,988	151,046	177,856
製造業	8,142	1,711	2,771	6,431	5,371
農業、林業	－	－	－	－	－
漁業	－	－	－	－	－
鉱業、採石業、砂利採取業	－	－	－	－	－
建設業	523	119	47	404	476
電気･ガス･熱供給･水道業	－	△2	△2	2	2
情報通信業	94	－	－	94	94
運輸業、郵便業	105	△53	△54	158	159
卸売業、小売業	3,120	△30	△1,252	3,150	4,372
金融業、保険業	－	－	－	－	－
不動産業、物品賃貸業	7,106	△53	△113	7,159	7,219
各種サービス業	1,314	△188	△67	1,502	1,381
国･地方公共団体	－	－	－	－	－
その他	115,459	△16,683	△43,317	132,142	158,776

(注)その他には賃貸用不動産向け融資(個人向けおよび資産管理会社等向け)を含んでおります(過去計数も遡及)

③個人ローン等残高【単体】

（単位：百万円）

	2026 年9月末	2026 年3月末比	2025 年9月末比	2026 年3月末	2025 年9月末
個人ローン残高	1,279,692	△39,786	△86,341	1,319,478	1,366,033
有担保ローン残高	1,189,290	△35,541	△78,354	1,224,831	1,267,644
住宅ローン残高	434,052	7,812	17,332	426,240	416,720
無担保ローン残高	90,402	△4,245	△7,986	94,647	98,388

④中小企業等貸出比率【単体】

（単位：%、pt）

	2026 年9月末	2026 年3月末比	2025 年9月末比	2026 年3月末	2025 年9月末
中小企業等貸出比率	88.06	△1.81	△4.06	89.87	92.12

（注）中小企業貸出には個人ローンを含みます。なお、個人ローン比率は52.49%です。

7. 国別貸出状況等

①特定海外債権残高【単体】

該当ございません。

②アジア向け貸出金【単体】

該当ございません。

8. 預金、貸出金の残高【単体】

（単位：百万円）

	2026 年9月末	2026 年3月末比	2025 年9月末比	2026 年3月末	2025 年9月末
預金　（期末残高）	3,111,864	△91,928	△3,988	3,203,792	3,115,852
（平均残高）	3,126,231	△15,055	△47,793	3,141,286	3,174,024
貸出金　（期末残高）	2,437,688	46,116	175,649	2,391,572	2,262,039
（平均残高）	2,404,230	154,399	199,684	2,249,831	2,204,546

9. 店舗数【単体】

（単位：店）

	2026 年9月末	2026 年3月末比	2025 年9月末比	2026 年3月末	2025 年9月末
店舗数	98	－	－	98	98

Ⅳ. 時価のある有価証券の評価差額

1. 評価差額

【単体】

(単位:百万円)

	2026年9月末				2026年3月末				2025年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損
その他有価証券	431,276	37,808	42,643	4,834	414,168	37,327	42,685	5,357	378,661	30,115	36,550	6,434
株式	60,797	42,108	42,108	－	62,547	42,271	42,271	－	56,595	36,319	36,319	－
債券	349,726	△4,705	29	4,735	333,651	△5,214	82	5,296	305,165	△6,363	24	6,387
その他	20,752	406	505	99	17,968	271	331	60	16,900	159	206	47

(注)1. 時価のある子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。
2.「評価差額」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。

【連結】

(単位:百万円)

	2026年9月末				2026年3月末				2025年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損
その他有価証券	432,129	38,612	43,447	4,834	414,985	38,095	43,452	5,357	379,510	30,915	37,350	6,434
株式	61,650	42,912	42,912	－	63,365	43,039	43,039	－	57,445	37,119	37,119	－
債券	349,726	△4,705	29	4,735	333,651	△5,214	82	5,296	305,165	△6,363	24	6,387
その他	20,752	406	505	99	17,968	271	331	60	16,900	159	206	47

(注)1. 時価のある子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。
2.「評価差額」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。

Ⅴ. 退職給付関連

1. 退職給付費用に関する事項

【単体】

(単位:百万円)

区　　分	2026年9月期	2025年9月期
勤務費用	130	137
利息費用	139	142
期待運用収益	△542	△446
数理計算上の差異の費用処理額	△797	△83
その他(注)	98	99
退職給付費用	△970	△150

(注)その他には、確定拠出年金への拠出金支払額を含んでおります。

【連結】

(単位:百万円)

区　　分	2026年9月期	2025年9月期
勤務費用(注1)	139	147
利息費用	139	142
期待運用収益	△542	△446
数理計算上の差異の費用処理額	△797	△83
その他(注2)	109	110
退職給付費用	△950	△129

(注)1. 簡便法を採用している連結子会社の退職給付費用は、一括して「勤務費用」に含めて計上しております。
2. その他には、確定拠出年金への拠出金支払額を含んでおります。